

人・建築・都市を記憶する
レンズ付フィルムによる写真展

100+20人の
東京

2019-2020 South編

2020.7.9.Thu - 2020.9.17.Thu



「100+20人の東京2019-2020 ~South編~」

2020年7月9日(木) - 2020年9月17日(木)

会場 ギャラリー エークウッド(東京都江東区新砂 1-1-1) 入場無料

休館 土・日・祝、8/8(土)~8/16(日) ただし、7/18(土)、8/22(土)、9/12(土)は開館

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開館時間やご入場方法を検討中です。
また、今後会期や休館、イベント情報に変更となる可能性があります。
最新の情報はギャラリーエークウッドの公式サイトをご確認ください。

本企画は、レンズ付フィルム「写ルンです」を用いて、アナログフィルムの魅力を体感しながら、時代とともに変遷する街並みの中で、人々の営みと共に大切にされてきた風景や建築を市民目線で撮影し、記憶に留めようという実験的なイベントです。2006年からスタートし、これまで、東京駅、浅草、東京タワー、築地、上野、深川、日本橋、本郷など、東京都内8か所の姿を記録してきました。

その企画の集大成として、2019年、2020年の2年連続で「東京」の心に残る建築や風景を、市民の目線を通して探し、紹介します。撮影者は、公募により集まった100人の一般参加者とエークウッドが招聘した20人の方々です。2020年は東京の南エリアを対象に撮影していただきました。

展覧会では、100+20人の写真紹介に加え、東京(南エリア)の建築をピックアップした「TOKYO120選たてもMAP」、東京の魅力を様々なデータによって多角的に分析した「東京サーベイ」等の資料を紹介します。さらに、2019年、2020年に「たてもMAP」で紹介した建築を100選にまとめ、深川・砂町エリアのお勧めスポットなどを加えたオリジナルガイドマップを発行予定です。

100+20人が捉えた、未来につながる東京の今の姿をぜひご覧ください。

■招待作家(敬称略、五十音順)：

浅川敏(写真家) / 荒俣宏(博物学者) / 池田晶紀(写真家) / 池ノ谷侑花(写真家) / 石川直樹(写真家) / エバレット・ケネディ・ブラウン(芸術家) / 加藤文俊(慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科委員長) / 久米信行(墨田区観光協会理事) / 小池百合子(東京都知事) / 菅沼比呂志(インディペンデントキュレーター) / 鷹野隆大(写真家) / 土田ヒロミ(写真家) / 中村征夫(写真家) / 野口健(アルピニスト) / 橋本善八(世田谷美術館副館長兼学芸部長) / 藤元明(アーティスト) / 真鍋真(恐竜学者) / 村松伸(建築史家) / 森山開次(ダンサー、振付家) / リサ・ヴォート(写真家、明治大学特任教授)

主催：公益財団法人竹中育英会
企画/共催：公益財団法人ギャラリー エークウッド
後援：江東区、一般社団法人 DCOMOMO Japan、
一般社団法人東京建築士会

■シンポジウム「人・建築・都市を記録すること」

2020年9月4日(金) 18:30-20:00

講師：木下直之(静岡県立美術館館長、神奈川大学特任教授)
土田ヒロミ(写真家)

司会：菅沼比呂志(インディペンデントキュレーター)

会場：竹中工務店東京本店 2階 A ホール

参加費：無料

※イベント情報は今後変更となる可能性があります。

詳細は公式サイトをご確認ください。

(公式サイト <http://www.a-quad.jp>)

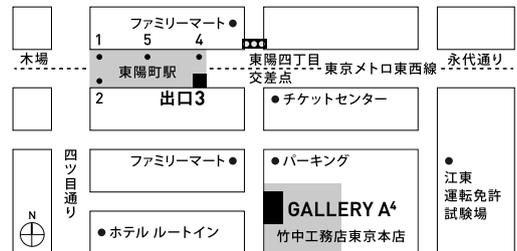
お問合せ

ギャラリー エークウッド事務局

東京都江東区新砂1-1-1

Tel: 03-6660-6011

E-mail: gallery@a-quad.jp



東京メトロ東西線「東陽町駅」下車、出口3番より徒歩3分

